

選挙管理委員会事務局 平成29年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

選挙は民主主義の根幹をなす制度であり、民主政治の健全な発展には、選挙の適正な執行と有権者の積極的な投票参加が欠かせません。このため、関係法令に基づき選挙を適正かつ円滑に執行していくとともに、投票率向上のため選挙人が気軽に投票できる環境づくりや、政治や選挙への関心を高める取組が求められています。

(1) 適正かつ円滑な選挙の執行

各選挙を適正かつ円滑に執行するために、公職選挙法その他関係法令に基づき、市及び各区の選挙管理委員会が連携して取り組む必要があります。

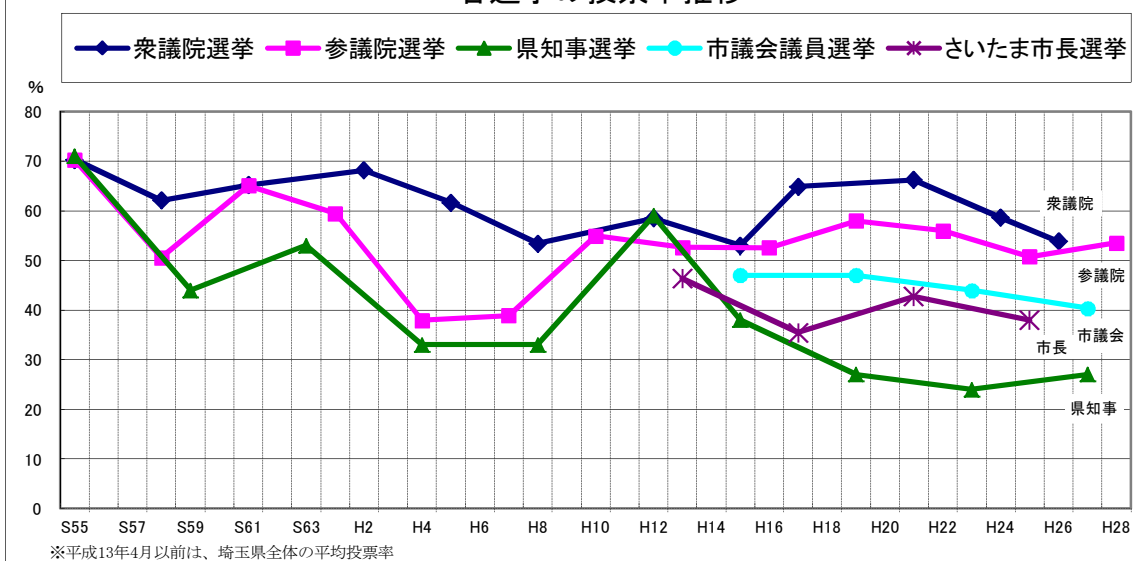
主な選挙の執行予定

選挙名	任期満了日
さいたま市長選挙	平成29年 5月26日

(2) 投票環境の整備

各選挙において、全般的に投票率は低下傾向にあるため、選挙人が気軽に投票できる環境づくりを引き続き推し進める必要があります。

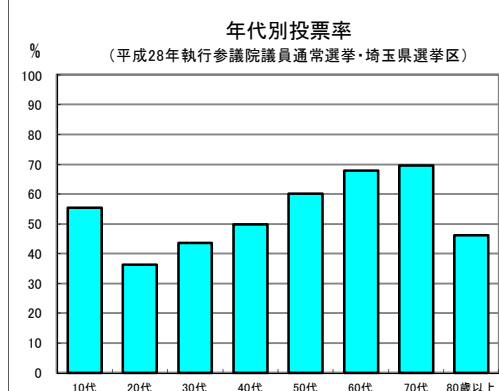
各選挙の投票率推移



(3) 若年層に向けた選挙啓発

選挙権年齢が引き下げられて初めての参議院議員通常選挙では、10代の投票率が比較的高い結果となりました。

しかし、依然として20代・30代の投票率が特に低い傾向にあることを踏まえ、より一層若年層の政治や選挙に対する関心を高めていく取組が強く求められています。



2. 基本方針・区分別主要事業

法令に基づき選挙を適正かつ円滑に執行していくとともに、選挙人が気軽に投票できる環境づくりや、政治や選挙への関心を高める取組に努めます。

(1) 任期満了によるさいたま市長選挙を適正に執行します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
1		市長選挙費 〔選挙課〕	377,144 (377,144)	1,794 (1,794)	任期満了によるさいたま市長選挙の投票、開票、選挙会、ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営等を実施

(2) 若い有権者の政治意識の向上や将来の有権者の育成に向け取り組みます。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	29年度	28年度	説明
2	拡大	常時啓発事業 〔選挙課〕	4,189 (4,064)	3,630 (3,630)	選挙啓発標語・ポスターコンクール、出前講座、中学校3年生向け社会科副読本の配布、その他の啓発事業を実施

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
選挙課	コピー機使用料の見直し	平成27年度、平成28年度の使用実績に基づき、予算額を縮小する。	△ 16
選挙課	選挙啓発に係る消耗品費の見直し	選挙啓発の事業計画を見直し、予算額を縮小する。	△ 236